



寄港地情報



ハリファックス (Halifax) / カナダ

※船内テレビ10CH「寄港地紹介」も合わせてご覧ください。(5月19日~21日放映)

入港日時： 5月22日(火) 08:00

出港日時： 5月22日(火) 22:00

着岸岸壁： ハリファックス港 ピア22 Port of Halifax Pier 22

最終帰船時刻： 5月22日(火) 21:00

シャトルバス： 市内中心部まで運行します。

飛鳥デスク： 大西洋海洋博物館付近に係員がいます。
デスクは設置しませんが、係員が散策、観光などのお問い合わせを承ります。

■緊急連絡先■

「飛鳥Ⅱ」： ①Tel: 011-81-80-1121-6937 (携帯電話/寄港中のみ)

②Tel: 011-870-7649-16750 / 16755 (衛星電話)

現地手配旅行会社： ワンダーランド・ツアーズ Wonderland Tours

担当： 向井 Tel: 011-1-604-250-6394 (携帯電話/日本語可)

在カナダ日本国大使館： 011-1-613-241-8541

※海外で利用可能な自動ローミングされる日本の携帯電話から掛ける場合、上記大使館の番号は1からダイヤルしてください。

日本に電話をかける場合： 011 (国際電話識別番号) - 81 - (0を除いた市外局番) - (相手先の電話番号)

※日本の携帯電話からかける場合は「011」の代わりに「+」を押して発信する場合があります。

寄港する港の特徴

港周辺 ハリファックスはカナダ東岸に位置するノバスコシア州にあります。ハリファックスの港を見下ろす小高い丘の上に建つ、星形のハリファックス・シタデル(要塞)があります。かつて、イギリス軍がフランス軍に対抗するために、1749年にここに砦を築いたもので、現在の砦は1856年に完成されたもので、内部は軍事博物館となっており、砦の歴史などの展示がされています。毎日正午には兵士が大砲を鳴らす儀式が行われます。

気候と服装

気候情報 当日の予報 最高気温：16℃ 最低気温：7℃。

服装のアドバイス 朝夕の温度変化に備えて羽織るものがおすすめです。

また、日焼け止めや帽子、サングラスなどのご用意もおすすめします。

時差

日本との時差 日本標準時より12時間遅れています。(ハリファックスの正午は、日本時間の24時)

※ハリファックスではサマータイムが導入されています

治安

外務省海外安全情報 現在ハリファックスには危険情報は発出されていません。

治安情報 欧米諸国と比べ治安は良好ですが、近年置き引きや窃盗など旅行者を狙った犯罪は増えていますので、油断は禁物です。貴重品はお客様ご自身にて十分に管理してください。

外出時の注意 外出時には緊急時に備え、緊急連絡先を記載した書類と携帯電話などを必ずお持ちください。

チップ

習慣の有無 カナダでは、チップを渡す習慣があります。(義務ではありません)

金額の目安 サービス料の加算されたレストランではチップが伝票に含まれていますので必要ありません。サービス料が加算されない場合には、料金の10~15%程度をチップとしてください。

通貨と両替

現地通貨 カナダ・ドル (CAD) 補助通貨はセント (¢)

日本円との換算額 1CAD=100¢=約90円 (2018年5月現在)

両替情報 日本円は基本的に利用できません。ハリファックスではアメリカ・ドルが広く通用していますので現地通貨への両替サービスはありません。なお、5 デッキ・レセプションにて 100 アメリカ・ドルパック (¥11,300) の販売を行なっています。

※船内では日本円への再両替はできません。

※アメリカ・ドルが使えますが、おつりは現地通貨のカナダ・ドルとなります。

タクシー

港のタクシーの有無 ターミナル出口付近にあります。時間帯により、いない場合があります。

「飛鳥Ⅱ」～市街地間の目安 ターミナルから市内中心 (グランパレード) まで

所要：約5～7分 料金目安：約10カナダ・ドル

市街地からの利用 ホテル、ショッピングセンター付近のタクシー乗り場からご利用ください。

料金制度 メーター制です。

飲料水

現地の水の安全性 ミネラルウォーターをお勧めします。お部屋のお飲み物をお持ちください。

トイレ事情

市街地での利用 ホテルやレストラン、ショッピングセンター等での利用をお勧めします。

お買い物

港周辺のお店 港近くに商店はありませんが、徒歩圏内にシーポート・ファーマーズ・マーケットがあり、野菜、果物などの農産物、食料加工品などが販売されています。

シャトル先の大西洋海洋博物館近くには南側 (港方向) に出店の立ち並ぶエリアがあり、北側には 1800 年代のウォーター・フロントの倉庫街を再開発したヒストリック・プロパティーズというエリアがあり、レストランやパブ、ショッピング・モールなどがあります。おしゃれなブティックやクラフト・ショップもあり、観光名所となっています。

※周辺は工事中の為、博物館側からヒストリック・プロパティーズへは海側に架けられた仮設の橋 Sea Bridge を渡ってください。

一般商店営業時間の目安 10:00～18:00 頃 (店舗によって異なります。)

お土産一例 錫製品 (アクセサリー、食器、小物など)、シングルモルトウィスキー、スモークサーモン (日本への宅配はありません。) など

その他

ショッピング上のご注意

- ◆ワシントン条約 (絶滅の危機に瀕している野生動植物の国際取引に関する条約) で規制されている動植物およびその加工品は、条約で定められた許可書が無い限り日本への持ち込みはできません。(規制代表例：象牙・トラなどの毛皮や敷物、ジャコウシカ・クマなどを含有する漢方薬など)
- ◆医薬品や化粧品は数量制限があります。(内服薬2ヶ月分以内、外用薬・化粧品は24個以内など)
- ◆偽ブランド商品・コピー商品などは、日本への持ち込みが禁止されています。
- ◆輸出証明がある場合でも、ビーフジャーキーなどの肉類・加工品は日本への持ち込みはできません。
- ◆植物類 (生鮮野菜や果実、米) は日本帰国時に植物検疫の対象となり、持ち込めない物もあります。
- ◆日本帰国時の免税範囲や規制品の詳細は、5デッキ・レセプションにパンフレットをご用意しています。

<作成：ツアーデスク>

ハリファックス シャトルバス 案内図

【シャトルバス発着場所】

大西洋海洋博物館

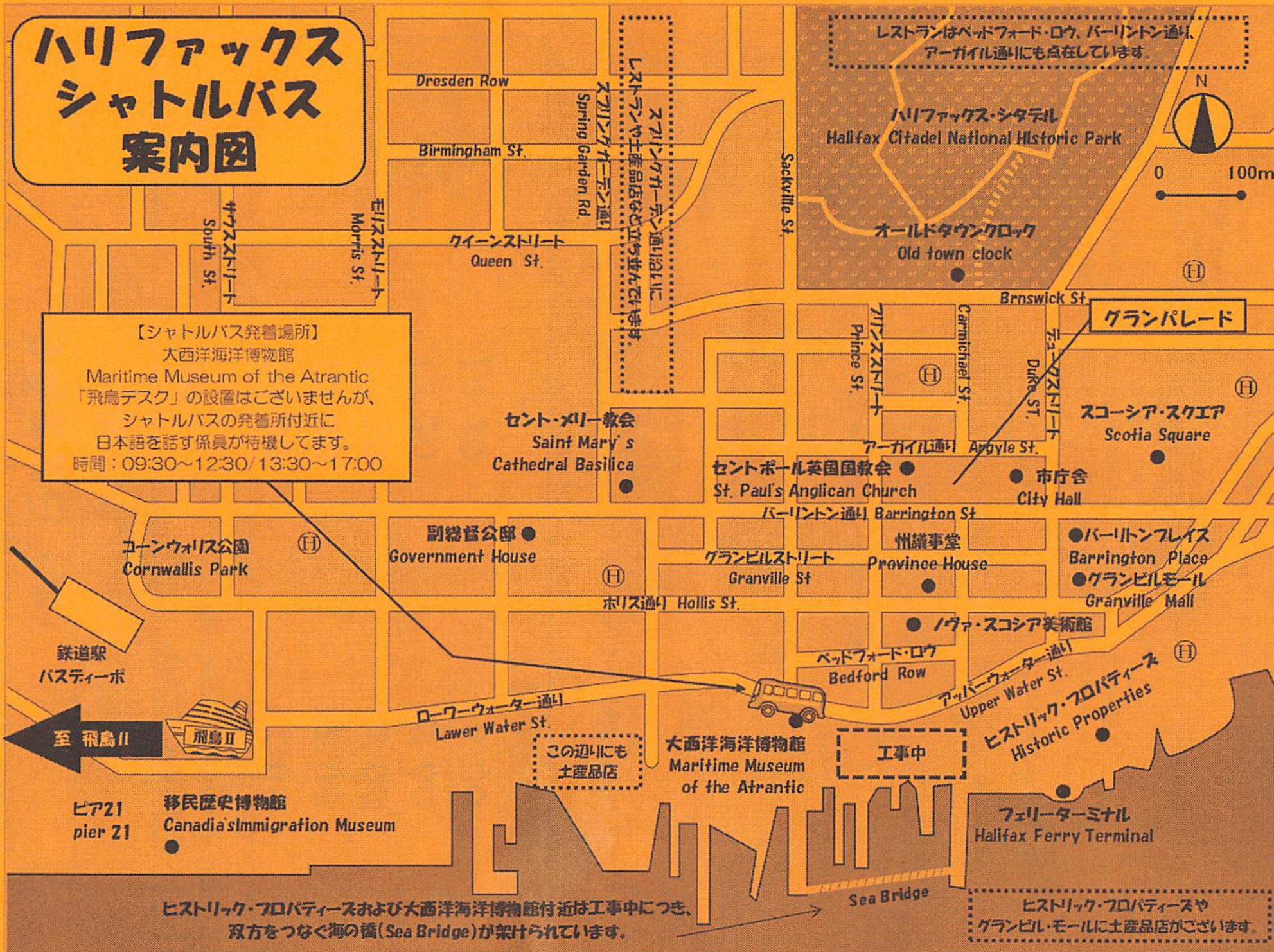
Maritime Museum of the Atlantic

「飛鳥デスク」の設置はございませんが、

シャトルバスの発着所付近に

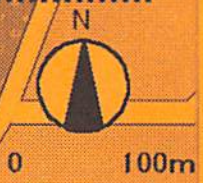
日本語を話す係員が待機しています。

時間：09:30~12:30/13:30~17:00



レストランや土産品店が立ち並んでいます。
レストランや土産品店が立ち並んでいます。

レストランはベッドフォード・ロウ、バーリントン通り、
アーガイル通りにも点在しています。



この辺りにも
土産品店

工事中

ヒストリック・プロパティーズや
グランビル・モールに土産品店がございます。

ヒストリック・プロパティーズおよび大西洋海洋博物館付近は工事中につき、
双方をつなぐ海の橋 (Sea Bridge) が架けられています。

ハリファックス シャトルバスのご案内

5月22日(火)

「飛鳥Ⅱ」 ⇄ 市内中心部(大西洋海洋博物館)

下記のスケジュールにてシャトルバス(無料)を運行致します。

出発場所	「飛鳥Ⅱ」発 ASUKAⅡ	大西洋海洋博物館発 Maritime Museum of the Atlantic
出発時刻 (所要:約10分) 〈定時運行〉	09:30	11:00
	10:30	12:00
	11:30	14:00
	13:30	15:00
	14:30	16:00
	—	17:00(最終)

※ 上陸の際は、乗船証(お部屋の鍵)、パスポートコピーを必ずお持ちください。

乗車時に乗船証(お部屋の鍵)を確認する場合があります。

※ 「飛鳥Ⅱ」ののぼり、並びに「飛鳥Ⅱシャトルバス」のステッカーを目印にご乗車ください。

※ バスの配車・乗車は現地事情により出発時刻の間際となります。

※ 道路事情などにより、予定通りの運行ができない場合もあります

※ 満席の場合は、恐れ入りますが次のバスかタクシーをご利用ください。

【シャトルバス周辺のご案内】

① 大西洋海洋博物館 (Maritime Museum of the Atlantic)

海洋史に関する州立博物館。タイタニック号と1917年に起こったハリファックス大爆発のギャラリーがあります。

タイタニック号の船模型や乗船券、客室の様子、イスなどの遺留品を展示しています。

港が一望できるオープンデッキもあります。オープン時間:09:30~20:00

入館料:大人 9.55カナダ・ドル/65歳以上 8.75カナダ・ドル(タイタニックの3Dシアターは別途3.85カナダ・ドル)

② ハリファックス・シタデル (Halifax Citadel National Historic Park)

1749年にケベックから攻め込むフランス軍に対抗する為、イギリス軍の海外海軍基地として建てられました。

現在のような星型の城塞になったのは1856年アメリカ軍からの攻撃に備え完成したものです。正午に大砲を

打つ儀式は1857年から続いています。大西洋海洋博物館から徒歩にて約20~25分(急な坂道があります。)

オープン時間:09:00~17:00 入場料:大人 11.7カナダ・ドル/65歳以上 10.05カナダ・ドル

【飛鳥デスク】現地事情に詳しい係員がお客様のご質問にお答えします。(デスク設置はありません。)

場所:シャトルバス発着所(大西洋海洋博物館付近)

オープン時間:09:30~12:30/13:30~17:00



【タクシーでお帰りの場合は…】

タクシーで「飛鳥Ⅱ」へお戻りの際には、下記英語を運転手にお見せください。

Please take me to M.S. ASUKA II at "Port of Halifax Pier22".

(私をハリファックス港ピア22まで連れて行ってください)

■ 緊急連絡先 ■

着岸岸壁 : ハリファックス港 ピア22 Port of Halifax Pier22

最終帰船時刻 : 21:00

「飛鳥Ⅱ」 : ①Tel: 011-81-80-1121-6937 (携帯電話/寄港中のみ)

②Tel: 011-870-7649-16750 / 16755 (衛星電話)

日本に電話をかける場合 : 011 (国際電話識別番号) - 81 - (0を除いた市外局番) - (相手先の電話番号)

※ 日本の携帯電話からかける場合は「011」の代わりに「+」を押して発信する場合があります。